

「かわねフォン」の運用を開始しました！

鈴木敏夫町長

静岡市

「かわねフォン」運用開始に当たり、8月30日に鈴木町長と区長連絡会長の地名・椎野区長が「かわねフォン」で会談を行いました。会談内容の動画は「かわねフォン」動画視聴と町ホームページでご覧いただけます。是非、動画もご確認ください。

▲役場本庁「防災会議室」

「かわねフォン」会談

鈴木敏夫町長

椎野良助区長

鈴木町長 さて、今日は地名地区では「かわねフォン」の利用についてどのようなことに期待をしているか教えてください。

椎野区長 「かわねフォン」の運用開始おめでとうございます。

「かわねフォン」とてもいいですね。通話料を

▶家族みんなで楽しめます



気にしないで使えるので大変重宝しています。わが家では孫娘が利用第1号でしたが、地区役員への連絡や高齢者世帯への声掛けにも利用できますね。

鈴木町長 なるほど。効果的な使用方法をご紹介いただき、ありがとうございます。今後、無料通話以外にも、役場からのお知らせやJアラートとの接続が完了次第、災害などの緊急通報も「かわねフォン」を利用して行っていく予定です。

椎野区長 役場からの緊急通報が聞けるのは助かります。それから、グループ機能を使った「お知らせ機能」も、地名区民を対象にした利用が可能と聞いているので活用したいと思います。高速インターネットの「やませみ」も良い



地名・椎野区長



区長連絡会・会長である
地名・椎野良助区長と
孫の愛華ちゃん

▲椎野区長自宅

Interview ▶▶▶

町の活性化への推進力として期待

川根本町 ICT 利活用検討委員会
委員長 **森田 雅文**



川根本町 ICT 利活用検討委員会は、昨年11月に川根本町長から「人口減少と高齢化の流れの中で、町民生活の向上と暮らしやすいふるさとづくりを進めるために、高度情報基盤をどのように活用していけばいいのか」と検討するよう委嘱を受けました。

8月までに8回の委員会審議を重ね、町内の各世帯に設置される「かわねフォン」の利用方法をはじめ、高速通信ネットワークの整備を活かし

たお茶や観光などの地域産業の活性化、学校教育への積極的な導入、医療及び地域福祉サービスの拡充など、町民生活の向上に向けて、幅広く検討を進めております。

今後、委員会からの提案が具体化され、また、多くの町民が情報機器の扱いに慣れることにより、川根本町からの情報発信が活発になるなど、町の活性化への大きな推進力になると期待しております。

です。サクサクと快適な動きでストレスなく利用させてもらっています。先日の台風15号と16号のひまわりの衛星画像の雨雲の動きも良く見ることが出来ました。家族で利用することが増えたので助かります。

鈴木町長 今後とも、皆さんのご意見を反映できるよう努めてまいりますので、よろしく申し上げます。本日はありがとうございました。

椎野区長 こちらこそ、今後ともよろしく申し上げます。



▶テレビ電話機能
を用いて通話